

東京都島しょ地区町村小中学校教員公募へ応募される教員の皆様へ

青ヶ島村立青ヶ島小学校及び青ヶ島中学校の教員の募集について

本校は、小中併設校であり、今年度は小学生8名、中学生2名の小規模校です。中学生2名は3年生で、来年3月には卒業して島を離れます。現在のところ、本村小学校からの進学予定者はなく、このままでは中学校の生徒数がゼロとなり、休校になります。そして、これまで築き上げてきました地域に根差した素晴らしい教育活動が途切れることになってしまいます。

中学校休校に伴い、教職員とその帯同家族が居なくなりますと、島の人口が1割強も一気に減ることになり、地方自治体としての存続にも多大な影響を及ぼすおそれがあります。

青ヶ島は、東京都にありながら「絶海の孤島」と呼ばれるくらい交通の便が悪く、内地と比べると生活面の利便性も大きく異なります。島には民間の賃貸住宅がなく、村営住宅も現在建設を進めていますが直ぐに入居できる余裕が現時点ではありません。

そのため、島外からの移住者などによる生徒数の確保もかなり困難な状況です。中学校存続のために残された解決策の一つとしては、本村へ赴任される教員の皆様が帯同される子女（中学校1年生以上）に期待するところが大きくなります。

太平洋の黒潮と原生林のような豊かな緑に囲まれた青ヶ島で、ご家族とともに、子供たちの学びを通して、島の持続と発展にも貢献できるような学校教育活動に取り組んでみませんか。

本校は1学年1～3名の少人数であることから、子供たち一人一人に個別最適な学びと個々の興味関心に応じた学習を実現しやすい環境にあります。また、定時外在校等時間は、ほとんどの教職員が年間250時間以下であり、自分自身の研鑽やご家族との団らんを深められるゆとりも十分にあります。適齢のお子様がおりましたら、是非ご家族共々この島での生活を送っていただけたら幸いです。

特に、中学生のお子様をお持ちの家族帯同で赴任することが可能な教員の皆様のお力添えをいただけますと大変助かります。

どうぞよろしく願いいたします。

令和3年7月14日

東京都青ヶ島村教育委員会 教育長 佐藤 博